



国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

例会場 東京第一ホテル鶴岡(鶴岡市錦町2-10) 例会日 毎週火曜日(12:30~13:30)

平成28年1月12日(火) 第2743回 例会 (本年度第22回)

1月19日(火)	ゲストスピーチ 「鶴岡市の歴史的建築」～旧恵比寿屋ビル・小池薬局について～ 国井 美保氏
1月26日(火)	寒鮓汁家族例会
2月 2日(火)	理事会 例会「情報委員会の日」
2月 9日(火)	通常例会 ゲストスピーチ 伊藤新吉氏



Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/>

会長報告

会長／越智茂昭

1. 理事会の報告

- (1) クリスマス家族例会の決算について承認

クラブ負担：250,235 円

スマイル会計：28,080 円

- (2) 東京第一ホテル鶴岡へお礼

- (3) 上半期の経費（試算）：

概ね順調

- (4) 下半期会費の納入について

会計が非常に厳しい状況であるので出来るだけ早めに納入をお願いしたい。

- (5) 会員の状況について

武田研二君が会社の都合により 3 月までの予定である。

- (6) インフォーマルミーティングについて

2 月に実施することで調整中である。

- (7) 台中港区 RC との統盟式予定について

5 月 9 日からの 2 泊 3 日で調整中である。

- (8) IAC 地区大会について

6 月 4 日（土）AM ワーキング PM ロータリーアンによる講話（島村さん）で調整中である。

2. 市民憲章推進協議会

12 月 25 日に平成 27 年度、第 2 回常任委員会が開催され出席しました。27 年度の活動状況と予算執行状況の中間報告がありました。主なものは、花いっぱい運動で鶴岡公園の花壇造り、市内小学校 17 校に花の苗を配布。

3. 新モンゴル高専校長 Buyanjargal Shirnen さんからクリスマスカードがきました

新モンゴル高専よりクリスマスと新年のご挨拶を申し上げます。



日本の優れた教育制度「工業高等専門学校」をモデルに、「国を背負う若き技術者」を育成することを理念に掲げた新モンゴル高専が 2014 年 9 月に設立され、お陰様で 2 年目を迎えました。

2015 年も残りわずかとなり振り返ってみると、我が校は定員に達する入学者を受け入れ、在学生 220 名、教員 25 名という規模に発展しました。国内外の高専や大学、企業や団体さまとの交流が持てたおかげで、学生や教員が日本で研修や見学、体験型インターンシップを実施することができ、皆様からご寄贈品まで頂きました。心より感謝しております。人と人のつながる力とは強力なものであることを改めて感じている所存です。

2016 年が「あなたと皆様」にとって素晴らしい 1 年になりますよう、心よりお祈り申し上げます。



Grateful for your cooperation. S.M. Sh. Shirnen.

☆明けましておめでとうございます☆

新し年が始まりますので夢のある話を一つ

先日の山形新聞に宇宙の話が出ていましたが、夢を語るときには無くてはならないものの一つのようです。宇宙には無数の星がありますが身近な太陽もその一つです。

鶴岡においては、なかなか初日の出を拝むことはできません。初日の出に限らず毎日の日の出は船乗り、特に帆船時代の軍艦にとっては特に緊張かつ大切なものです。今でも船は夜走るとき車のヘッドライトに相当するものは有りません。自分の存在を示すわずかな光を船の見やすいところに点け他の船にぶつけられないようにするだけです。今は幸いにもレーダーがあり、ある程度はわかりますが、小

会員数	35名
出席	23名
出席率	69.70%
前々回確定出席率	66.67%

■RI 会長 K.R. "ラビ" ラビンドラン ■地区ガバナー 酒井 彰
■会長／越智茂昭 ■副会長／木村 節 ■幹事／武田啓之 ■会長エレクト／加藤 亨
■会報委員会／佐藤詩郎・阿部純次・菅原成規

事務局：山形県鶴岡市錦町2-68 鶴岡SSビル1F TEL (0235) 28-3375 FAX (0235) 28-3376

さい船は、レーダーに映りません。

帆船時代、特に軍艦は敵から見つからないように夜は自分の存在を示すわずかな明かりも点けずに走ります。そして空が白み始めたとき、隣に敵の船がいることがあります。先に気づき大砲を打った方が生き残れます。その為夜空が白む前に敵との遭遇に備えて見張りを強化し大砲の準備をします。

現代でも夜明けは緊張するものです。太陽の昇る方向を測定し自分のいる位置を決める大切な仕事があります。

太陽だけでは、ピンポイントの位置は決められません。夜中に星を見ながら、3つの星を選びそこから自分の位置を導き出します。今は GPS で正確な位置が出ますが、私が自衛隊に入ったころはまだ星は船の位置を知る重要な手段でした。星の高さを六分儀という器械で測り、クロノメーターという正確な時計でその時刻知り、これをもとに天測歴や天測計算表という数字ばかり書いてある 2 冊の本を見ながら面倒な計算し船の位置を決めたものです。早い人で 15 分くらい、慣れないと 2 時間かかっても船の位置が出ません。出せたとしても日本列島がすっぽり入るような大きな三角形のどこかということもあります。

星には寿命があり、大きさと質量によって決まります。大きいほど寿命は短く、小さいほど寿命は長くなります。太陽位の質量で約 100 億年と言われています。太陽が誕生して 45 億年位ですのでもうすぐ寿命の半分が過ぎることとなります。

ところで JAXA (宇宙航空研究機構) が、宇宙で長期間滞在するとストレスが溜まりますが、この状況を確認する実験を行うということで 8 名を募集したところ 2,000 人の応募がありました。目的は、火星に行くことです。火星に行くには数か月かかります。その間狭い宇宙船の中で過ごさなければならず、相当のストレスがかかることが予想されるため、その対処法を検討するための実験のようです。

今は火星を目的としていますが、将来はどうでしょうか。先ほど述べたように太陽の寿命は半分ほど終わっています。太陽の最後は 100 倍くらいに膨れ上がり、その後大爆発を起こすと考えられ、地球は太陽に飲み込まれるか、吹き飛ばされるかどちらかと言われています。どちらにしても人間、生物が生きていかれる環境ではないことは確かです。

オバマ米国大統領は 2030 年までに人が火星に行けるように研究すると宣言しましたが、火星も地球と同じ運命をたどるので終着駅ではありません。太陽の寿命が来るまでに、人類が地球に近い環境の惑星にたどり着かなければ、人類の終焉を迎えるということになります。

人類の歴史は数千年、そのうち産業革命から約 200 年、また第二次世界大戦と時を同じくして電子計算機が考え出され、この 70 年間に急速に科学は進歩し人間が宇宙で生活できるようになりました。

人類が永遠に存在し続けるには、50 億年の内に太陽系を離れ、他の星に移住しなければなりません。旧約聖書にあるノアの箱舟の再現です。50 億年もあればきっと可能になるものと思います。

ただし、それには戦争のない特に核戦争を絶対起こさないことが前提であり、なんとか平和で豊かな地球にならなければなりません。核兵器は第 2 次大戦中に実用化され、冷戦時代には核戦争になれば地球はなくなる為使えない兵器と言われていました。冷戦が終われば世界は一つになり平和な世の中になると思い描いていましたが、逆に民族単位でそれぞれ独立した国を目指し始めています。もっと困ったことにその独立運動が武力、正規の軍隊を持たないためテロと言う手段を使い始めたことです。このテロリストに核兵器が渡ると、想像するだけで空恐ろしい限りです。

しかし、人類の歴史を顧みてみると、大きな流れがあります。振り戻しはあるものの、この流れには逆らえられないようで、逆行することは決してありません。今歴史の流れは確実に世界は一つ、戦争のない世界に向かっているものだと思います。その証拠にこの 70 年間紛争やテロは起こっていますが戦争は起きていません。これは歴史をみても稀なことです。科学の進歩と同時に世界平和のため、皆さんと知恵をしづり、力を合わせ少しでも平和で良い世界となるよう努力していきましょう。

幹事報告

幹事／武田啓之

○年賀状

地区事務所・上之園正幸 (鹿児島西 RC)・オクトン・鶴岡東高校・小林真紀 (元奨学生)・郵便局・富士印刷・渡部保太郎・馬可 (元米山奨学生)・出羽庄内国際交流財団・山形西 RC・ガバナーエレクト 長谷川憲治・ガバナー酒井彰

委員会報告

出席委員会

◆メイクされた方

藤川享胤君 菅原成規君

クラブ管理運営理事

富樫 松夫君

台中訪問 25 名の会員から回答を得ました。未回答の方はの速やかな回答をお願いします。

インフォーマルミーティングの開催準備をしており、決まり次第お知らせ致します。



スマイル

武田啓之君 新年度第一例会に出席頂き有難うございました。これからもいろいろな行事がございます。積極的にご参加頂き、出席率を上げていけるようお願いいたします。今年も頑張っていきましょう！

越智茂昭君 皆様のご協力で半年無事に終わりました。残り半年もよろしくお願ひいたします。